

施工チェックシート

共通仕様書(下水道施設機械編)
第 8 章 沈殿池、反応槽、沈澄池設備工事
第5節 付帯設備

点検実施日	平成 年 月 日
点検者名	印
施工場所	

機 器 名 称 : 配管廊内排水ポンプ(着脱式水中モータポンプ)

1. 本体

- 吊り上げ用チェーン2箇所及び動力ケーブルの掛け金具(SUS304)を各々取り付けたか
- 吊り上げチェーンシャックル部は緩み止めの措置をしたか。
- 端子箱の高さは適正か。(原則として床上1.2m以上で結露壁には直接取付けない。)
- 端子箱または壁面等にポンプの副銘板を取り付けているか。
- 端子箱内の防湿のためのパテ詰め措置はできているか。
- P本体にチェーン及びケーブルが接触せず張りは、適正か。
- 余長ケーブルは切断または強固に結束固定してあるか。
- 余長ケーブルの長さはピットから取出すのに十分か。
- アンカーボルトの増し締めは完了したか。
- モルタルの仕上げ状態は良いか。
- ボルトの突き出し長さは適切か。(2~3山程度)(切断面の面取り処置はしたか)
- 回転方向は確認したか。
- 運転を行い駆動部から異常音がないか。
- 運転を行い着脱部より漏れは無いか。(水面の渦で確認)
- 着脱式水中モータポンプの 取付、取外しの作業がスムーズにできるか。
- 着脱装置付水中汚水ポンプの吊上チェーンの落下防止措置(アイボルト式)を施したか。

2. 塗装

- 機器名称は見やすい位置に書いたか。

3. その他

- 施工管理記録は作成したか。
- 清掃は完了したか。